

令和7年度府民参加型公共事業委員会 開催結果

1 開催日時 令和7年9月1日（月） 10時00分～11時30分

2 開催場所 京都府庁 3号館第2会議室

3 出席委員 舞鶴工業高等専門学校教授 玉田 和也（座長）
京都府立大学公共政策学部准教授 三宅 裕樹
京都府立大学大学院准教授 三好 岩生
NPO 法人人と自然とまちづくりと理事長 横山 あおい
南山城村建設環境課長 末廣 昇哉

傍聴者 1名

4 次 第

（1）府民協働型インフラ保全事業について

- ①事業制度について
- ②令和6年度事業の概要について
交通安全施設の整備について（京都府警察本部）
- ③提案者情報及びアンケート調査について
- ④制度運用について

（2）その他 質疑応答・意見交換

5 主な意見

- 少子高齢化が進行する時代にあっては、自治会が提案を吸い上げるという仕組みが弱まっていくと考えられる。このような視点から、今後、事業を続ける上で留意すべきことを、1度検討されてはどうか。
- 「必要性があるが本事業では実施できない」とした提案についても、対策は別途行っていることがわかるようにしていただきたい。
- 第2段階チェックの不採択理由のうち一番多い「早期対応の必要性がない」という事項について、再提案されているものについては、繰り返し提案されている理由を分析していくと、何か新しい発見があるかもしれない。
- 信号機設置の提案を行おうと思った際に、その要件について提案者が参照できるようになれば良いと思われる。
- 会議のペーパーレス化を検討してはどうか。